



JCHO 群馬中央病院 看護部 卒後臨床研修委員会 発行責任者 岡崎 友香 2016年9月28日(水)

新人看護職員が入職して早いもので半年が過ぎました。各研修も皆様のお蔭で順調に進んでいます。また、ローテーション研修では、 各部署の御指導により自部署では経験出来ない貴重な体験ができ、多くの学びを得ています。さらに、夜勤業務が開始となっている新人 看護職員もいます。安全に業務が遂行されるよう、引き続き温かいご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

6月

メンタルヘルスケア NPPV コスト管理 多重課題をこなそう

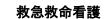


- 自分が感じているストレスを抱え込まず、きちんと解消できるように しようと思った。
- ・ストレスの対処法を多く知ることができて良かった。
- ・NPPV の器械に触れるのが初めてだったが、実際に操作しながら の説明は分かりやすかった。
- ・NPPV を体験して患者さんの息苦しさを体感できたので、状態観察 や看護に活かしていきたい。
- ・多重になった場合、何を優先するべきか色々な視点で考えること ができた。



7月

新人職員研修(1泊2日)





消防所見学:煙体験、消火体験 接遇研修 他部署の同期との交流





- ・正しい胸骨圧迫は難しく、体力が必要だと感じた。
- ・いざという時に動けるようにしっかりシミュレーションすることが大切だと 感じた。
- ・AED を実際に使うのは初めてだったので良い経験になった。
- 気管挿管の介助は行ったことがないので、ローテーション研修の際に 経験して出来るようになりたい。

8月

薬剤管理 認知症看護 褥瘡対策







- ・麻薬の取り扱いについて自部署で経験がないので学びになった。
- ・麻薬、向精神薬のマニュアルを確認し取扱う際には注意したい。
- 抑制体験をし、患者さんの気持ちを考える事が出来た。
- 身体抑制を必要最低限にする検討が大事であると実感した。
- ギャッジアップ時の背抜きを体験し、違いに驚いた。
- -スキンケアの方法やドレッシング材の効果や使用方法が分かった
- 看護師のアセスメントカで褥瘡の予防や悪化防止ができることを 学び、今後、自分で正確なアセスメントができるようにしたいと 思った。

